

TOSS授業ライセンス-B表審査集計表

実施年月日→		実施会場→				
審査員		審査員名	段位	審査員名	段位	審査員名

受検者氏名→		現級→		合計↓											
審査員															
1	授業の始まりの見事さ	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 余分な前置きをせず、単元の心臓部を扱っている。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 最初の発声で全員を集中させている。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 全員を滑らかに授業に巻き込んでいる。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	とりあえず発問・とりあえず指示等の不要な言葉の削除	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 不要な発問・指示が一切ない。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 発問・指示が簡潔かつ明快である。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 視覚的にも配慮がなされ、不要な言葉が削られている。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	子どもへの対応、応答の明るさ・適切さ	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 子役を常に認め、励まし続けている。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 予想外の反応に適切に対応している。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 授業を心から楽しんでいる。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	発問指示の明確さ適切さ	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 子役を一度たりとも混乱させない発問・指示である。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 発問相互の繋がりが明確にわかる。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 全ての発問、指示が必要である。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	心地よいリズムテンポ	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 授業の流れに緩急がある。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 余分な問や言い淀みが一切ない。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 心地よさを阻害する要素がない。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	子どもが集中しているか	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 子役を学習に集中させている。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 多様な意見を出させている。	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ (提示する情報の) 精密さと分かりやすさを追求している。	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	単元構造を踏まえた授業の組立の良さ	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 授業内容と単元構造が6割以上繋がっている。	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 単元の組み合わせと提示の順番が適切で、キーワードが浮き出る構造になっている。	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ 意図的な転移立てにより、子役自身が発見したり、発言したりするなど熱中度が高まった状態を授業時間の3割以上維持できている。	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	④ その他	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	教材研究の新しさ	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	① 会場の人々が知らない情報が含まれている。	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	② 先行実録を踏まえ、新たな問題提起を為している。	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	③ その他	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
結果			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

B表認定基準  
 95点～100点... (二段格)  
 88点～94点... (初段格)  
 80点～87点... 1級  
 75点～79点... 2級  
 70点～74点... 3級  
 65点～69点... 4級  
 60点～64点... 5級  
 55点～59点... 6級  
 50点～54点... 7級  
 45点～49点... 8級  
 40点～44点... 9級  
 35点～39点... 10級

※ (○段格)、(○級格) というのは、正式認定ではないが、そのくらいあるということ。  
 ※現四段までは、認定されてから2年しても次の受検をしない場合は、「○級(段)格」となる。  
 ※現四段までは、認定されてから3年しても次の受検をしない場合は、「前○級(段)」となる。

<上級者 新しい問題提起のある授業で新しい分野、切り口を示した授業>  
 1級—C表を確定してほとんどすべてに代案が示せる技能  
 2級—他人の授業を再現できる技能  
 3級—C表の確定をして半分に代案が示せる技能  
 4級—するどい問題提起の授業ができる授業  
 5級—何冊かの本を出せる技能  
 6級—C表の授業確定をしてほとんどは代案を示せる技能  
 7級—一つ一つの授業行為の意味を語る技能  
 8級—問題提起のある授業ができる技能  
 9級—C表確定して半分に代案が示せる技能  
 10級—雑誌連載を書ける程度の技能